

議事録

作成日:平成30年6月28日

| | | | |
|--------------|---|-----|----|
| 会議名 | 平成30年度 第1回学校運営協議会 | | |
| 開催日時 | 平成30年7月6日 | 作成者 | 岸本 |
| 出席者 (敬称略) | (委員) 京都外国語大学教授 相川 真佐夫 高槻市立第二中学校長 北山 茂治 千里金蘭大学アドミッションセンター顧問 清水 信行 (株)ベネッセコーポレーション 高校事業部 大阪府担当 松原 良典 芥川高等学校PTA会長 水野 忠夫 (事務局) 校長 河方 智基 教頭 坂口 光芳 事務長 渡邊 総一郎 首席 大西 隆司 進路指導主事 辻 麻衣子 事務局 岸本 昇馬 | | |

議事

- 1、校長挨拶(河方校長)
- 2、委員・事務局自己紹介
- 3、会長・会長代行の確認
会長は相川委員
会長代行は清水委員
- 4、資料の確認
- 5、学校運営協議会について
・実施要項 ・意見書の取り扱い
- 6、協議

■ 4月からの学校の様子(芥川新聞より) 大西首席

- No253 入学式式辞 人事異動 部活動成果
- No254 新入生歓迎会 対面式
- No255 36期進路状況 先輩の話を聞く会 生徒会執行部
- No256 高齢者施設実習オリエンテーション 校外学習 PTA総会
- No257 体育祭 PTA活動報告

〈委員からの意見〉

- ・40周年特別号を発行をしてはどうか。
- ・芥川新聞のバックナンバーを図書室で閲覧できるようにしてはどうか。

■ 大阪北部での地震による被害について 坂口教頭

- 6月18日の地震における被害状況
- 4日間の臨時休校について

■ 平成30年度学校経営計画 河方校長

- 1、「自らの考え行動し、主体的に進路を切り拓く力」の育成
学力の向上のために教員相互の授業見学や教員研修、ICTの活用などにより
教員の授業力向上を目指す
- 2、「グローバルな視点で考える力」の育成
使える英語力の育成・・・英検4技能の育成、グローバル専門コースでの高大連携等の充実
英検資格取得の奨励
- 3、「豊かな人間力」の育成
体験学習の充実・・・保育園実習、高齢者施設への実習
学校行事・部活動の振興・・・新入生の入部率向上
規範意識の醸成・・・SNS利用時の情報モラル指導、交通安全指導など
- 4、教員力と情報発信力の向上
次世代を支える教員の育成 2年目、3年目の教員の校内研修も充実

(委員からの質問・意見)

- ・2年目以降の教員のスキルアップは図っているか。
- ⇒若手教員中心の授業力向上のための自主研修を計画している。
- ・中学校では2年目、6年目、11年目の研修がある。ヤングリーダーを育てるとともに、学校間の交流もある。
- ・英語検定については、各種あるが英検が学校が利用しやすく、授業にも生かしやすいと思う。受験者数を指標にしてよい。

■進路指導部より報告 辻進路指導主事

1、平成29年度卒業生の進路状況報告

- ・4年制大学への進学減少・・・受験モードに入るのが少し遅い生徒が多かった(自習室の利用状況など)
私立大学の入学入学定員厳格化の影響も受けた
- ・短大への進学増加・・・四年制への編入を考えている者もいる。

2、現3年生(37期生)進路希望調査について

- ・4年制大学73%
- ・短大の希望は減少→保育などの教育系への進学志望が4年制大学へ

3、進路指導の流れ

- 1年・・・職業別ガイダンス、OBOG進路講演会
- 2年・・・サマーチャレンジ
- 3年・・・第一志望チャレンジ(第一志望校へのオープンキャンパス参加)

(委員からの質問・意見)

- ・センター試験志願者はどんな生徒か

⇒一般入試のリハーサルとして受験する者もいる 昨年度は60名程度 センター利用入試での合格者は少ない

- ・センター試験を活用する大学が増えている。センター利用の指導を行って合格実績をあげた高校もある。
公募制推薦、一般入試とともにチャンスとして活用。大学ごとの対策も必要。入学定員の厳格化はさらに進む
GTZ(学力到達ゾーン)は偏差値だけではない、大学選びの基準。単純な序列ではなく、指導する教員の意見も参考にしている。

■生徒による授業アンケートについて 坂口教頭

質問項目は昨年度を同じ 7月と12月に実施

■保護者からの意見書について

意見書の提出は無かった。

■その他報告

- ・和太鼓部海外公演
7月26日から約2週間ポーランド公演を行う。
- ・東日本大震災被災地へ募金活動について
昨年、修学旅行で訪問した宮城県気仙沼市の連絡船保存のためのチャリティーコンサート
および募金活動が新聞報道された。

7、連絡

・次回予定

平成30年度学校経営計画にもとづく取り組みの進捗状況および改善に向けての意見等
学校教育自己診断について
H31年度教科書選定結果報告 等